

HVE9100/HVE9100S のバージョン／機能差異対応表

バージョン			主なバージョン間の機能差分内容
統合	ダウンロード	ベース	
01.00	01.00	01.00	ファーストリリース
01.50	01.50	01.00	・ BISS 使用時の HVD9100 以外の装置との互換性対応 ・ ビデオフィルタ機能追加(差分抑圧フィルタ ON/OFF, フィルタ強度変更) ・ ビットレート上限変更(HD:80Mbps SD:40Mbps) ・ 1920x1080I M=1 使用制限を解除 ・ 難映像入力時の出力映像フリーズ対策・画質改善 ・ 外部クロック抜き差しでリセットする不具合修正 ・ 外部クロック 10Mbps 以下を認識しない不具合修正 ・ SDI 入力抜き差しで Embedded 音声入力マトリクスがリセットする不具合修正 ・ ログ先頭項目が消去される不具合修正 ・ 映像色ズレ不具合修正
02.00	02.00	03.00	・ ビデオフォーマット 1080I25,720P50,720P59,720P60,576I25 追加 ・ エンコーダで設定した Ancillary パケットの入力が無い場合、正常な Ancillary パケットも出力されなくなる不具合を修正 ・ TS over IP(100BASE)対応 (オプション) ・ Audio 拡張(+8ch) (オプション) ・ 画質改善 ・ AES, Embedded 音声混在設定対応 ・ MPEG-2 BC 音声 ・ MPEG1 音声 1ch(mono)、2ch(dual-mono) 追加 ・ AAC 音声 1ch(mono)、2ch(dual-mono)、4ch(2/0)x2、6ch(2/0)x6 追加 ・ MPEG1(mono/dual-mono/stereo)切替時の TS 停止時間短縮 ・ AAC(mono/dual-mono/stereo)切替時の TS 停止時間短縮 ・ SMPTE334M 対応 Video フォーマット追加 ・ Ancillary ユーザー定義データ追加 ・ Ancillary ARIB 対応 ・ 外部 LTC 機能追加 ・ 温度センサーの閾値修正 ・ デバイス異常系 (温度異常、FAN 異常など) のイベント TRAP 出力追加 ・ Preset パラメータのダウンロード・アップロード機能 ・ NIT,SDT の追加、TRAP カスタマイズ機能の追加、 ・ NIT,SDT,デバイス情報を MIB に追加
02.20	02.20	04.00	・ CABAC のビデオビットレート上限値を変更
02.50	02.50	04.00	・ 低遅延モードの追加 ・ H.264 画質改善 ・ CABAC レート制限変更 ・ Embedded 音声異常検出方法を変更 ・ プリセットパラメータロック機能追加 ・ 音声メニュー表示形式変更 ・ 起動時に稀に正常にビデオデータを出力しない場合がある不具合を修正 ・ HD/SD 自動切替と NULL OUTPUT モードを同時に使用すると自動切替が正常に動作しない場合がある不具合を修正 ・ エラーが多発した場合に”IIC BUS ERROR”が発生する不具合を修正 ・ ログの時刻情報が記録順になっていない場合に一部のログが消去する不具合を修正 ・ Ancillary, TS over IP, BISS をプリセットパラメータの対象に含めるように変更 ・ SNMP で IP 出力設定が正常に行われない不具合を修正 ・ SNMP で IP 出力ポート番号を 6000 より小さい値に設定できない不具合を修正 ・ SNMP の設定を反映させると Web パスワードが上書きされる不具合を修正

バージョン			主なバージョン間の機能差分内容
統合	ダウンロード	ベース	
03.00	03.00	04.00	・ H.264 画質改善 ・ GOP 自動設定機能対応 ・ SD アスペクト設定機能対応 ・ Audio 遅延調整機能対応 ・ 長時間動作でビデオビットレートが低下する不具合修正 ・ AC-3 パススルー時の AES 入力断ショック低減 ・ WEB ブラウザから外部クロックを有効にした場合、アンシラリの STC オフセットが異常になる不具合修正 ・ High4:2:2 1920x1080I の場合の M=1, LatencyMode=Low の制限解除
04.00	04.00	05.00	・ 音声ビットレートの出力マージンを変更 ・ Gateway のデフォルト値を変更 ・ MPEG-2 ビデオ符号化対応 ・ MPEG-4 AAC-LC, MPEG-4 HE-AAC 対応 ・ 720P, SD 低遅延対応 ・ 1080I 低遅延モードの遅延時間を短縮 ・ PAFF 設定機能対応 ・ キーロック機能対応 ・ TS ストリームが破損する場合がある不具合を修正 ・ SD ビデオビットレート下限値を変更(1.5Mbps→0.8Mbps) ・ MPEG-2 AAC-LC (2/0,1+1,1/0)切替時の動作改善 ・ SNMP で Audio1,Audio2 レート個別設定対応

注1. 「統合バージョン」は装置のケースなどのメカ及び内部配線まで含めた管理用のバージョンです。

注2. 「ダウンロードバージョン」は装置操作メニューのバージョン表示で確認できるもので、PLD／ファームウェアなどの主要なエンコーダ機能を構築するものです。

注3. 「ベースバージョン」は制御用ファームウェア起動用のモニタープログラム等のバージョンを示します。